

中澤省一郎のSS経営メールマガジン No 7

(配信は不定期です。できる限り月1回以上は配信します)

【第1部】 SS関連トピック EM日本撤退その4

A : 東燃ゼネラル (TG) は「打出の小槌」 : 2500億円~3000億円をEMへ資金供給

B : EM (有) は実質債務超過か? (前期の利益次第ですが・・・)

C : 第6回メルマガの「一心同体から別居、離婚へ」の一部修正

【第2部】 24日開催のSS経営セミナーのFAX番号の変更について

【第1部】 SS関連トピック EM日本撤退その4

今週は、事務所に居る時は、ほとんど、24日のSS経営セミナー「EM日本撤退!」のレジメを作っています。いつも通りですが、時間が足りなくなりそうです。

東燃ゼネラルは株主総会直後の3月29日に「支配株主等に関する事項について」という文書を公表しています。
http://www.tonengeneral.co.jp/apps/tonengeneral/pdf/2011-03-29_1ja.pdf

有価証券報告書は

http://www.tonengeneral.co.jp/apps/tonengeneral/pdf/2010_4Qja.pdf

で、P74からP76までに「関連当事者との取引」が開示されてます。

東燃の決算書等は、上記の有価証券報告書にあり、

EM (有) の決算書は

http://www.tonengeneral.co.jp/apps/tonengeneral/pdf/2011-02-14_2ja.pdf

に開示されてます。

これらを分析すると、色々分かってきました。詳しくは、セミナーで解説しますが、少しだけご報告します。

A : 東燃ゼネラル (TG) は「打出の小槌」 : 2500億円~3000億円をEMへ資金供給

皆さん、TGはお金が3億円しかないのだから、そんなに資金供給できるはずがないと思うでしょう。

こんな大金を資金供給しているから、お金がないのです。

この資金は、「内部留保」と「ガソリン税の未払い分」が原資です。内部留保しているはずの現金と、ガソリン税3ヶ月分が、ほぼ全て、EMグループへ資金供給されています。

TGはEMにとって、「打出の小槌」でした。どうして、「放蕩息子扱いするのでしょうか?」

それは、あまりに従順な「打出の小槌」だったからです。

高度化法の関係で、「数百億円使うよ、お金返して」というと、

「この放蕩息子が、もっと金持って来い。今度は、返さなくていい金持って来い。」と言っているように見えます。

B : EM (有) は実質債務超過か? (前期の利益次第ですが・・・)

EM (有) は、「超優良企業」と思っていますか?

実は、TG株を時価評価すると債務超過に陥っている可能性があります。

原因は、TG株の下落です。

C：第6回メルマガの「一心同体から別居、離婚へ」の一部修正

正しくは

EM（有）からTGへ、本社へ64名、工場へ39名、合計103名が出向しています。

逆に、TGからEM（有）へ240名が出向しています。

TGは年間130億円もEM（有）に払っています。

（一人平均1億2,690万円です。プロ野球の高額所得者並みです。）

TGが受け取っているのは、約87億円です（一人平均3,650万円です）（H22年12月現在）

（東燃化学のEM（有）との取引と間違えてました。）

もし、一人当たり同額と仮定すると、93億円も払い過ぎることになります。

私には、一人当たり3,650万円で十分かと思います。

（給与＋法廷福利費＋退職給与引当金繰入れ額等を考慮してもです。）

TGの利益が93億円減り、EM（有）の利益が93億円増加していることになります。

こうすることにより、EMの連結上の利益は、46億円増加します。

TGは50%、EM（有）は100%所有ですから。

【第2部】 24日開催のSS経営セミナーのFAX番号の変更について

申込先 **FAX: 03-5546-1173** に変更になります。

●テーマ： **SS経営セミナー「EM日本撤退！本当はどうなってるの？今後は？」**

●日時： **1月24日（火）**

13：00～

《受付》

13：30～16：30

《セミナー》

（終了後懇親会予定）

●会場： **日本教育会館** 7F中会議室（定員150名）

千代田区一ツ橋2-6-2 TEL03-3230-2831

●会費： **一人8,000円**（当日受付にて）（懇親会費は別途5,000円,限定先着30名）

●申込先： **FAX: 03-5546-1173**

●メール申込： ss-seminar@garden-network.jp（会社名、住所、氏名、連絡先等明記）

なお、本メルマガは、公認会計士中澤省一郎のセミナー等に参加したことがある方や、
名刺交換をした方を中心として配信しております。

本メルマガ配信をご希望のご友人等がいる場合には、

下記HP

<http://nakazawa-cpa.net/>

のトップページからお申し込み頂けます。

ご本人のメールアドレスをご記入の上「購読」ボタンをクリックしてください。

本メルマガの配信をご希望でない方は

<http://nakazawa-cpa.net/>

のトップページから

メールアドレスをご記入の上「購読解除」ボタンをクリックしてください。

公認会計士・税理士 中澤省一郎

nakazawa-cpa@eco.ocn.ne.jp
